

震 災時に震度5強の揺れに見舞われ、市役所中央館が倒壊するなどの被害が出た遠野市ですが、海に面していない内陸部のため津波は襲ってきませんでした。沿岸部の各自治体と幹線道路でつながる遠野市は、以前より釜石市や宮古市などと災害時の支援体制の構想を練り準備を進めていました。市長は震災直後に「自衛隊や警察が集まるので、市内の競技場や大型駐車場を開放するように」と指示を出しました。まもなく3500人を超える活動人員が遠野市に集結し、刻々と伝えられる沿岸部の津波被害に対応するための、官民一体となった若手県沿岸被災地後方支援活動が始まったのです。



これまでの訓練と準備から遠野市は即座に後方支援の役割を果たすことができた。ネットワークの良さが発揮され、物資支援センターには神奈川大学や遠野まごころネットがボランティアに参加した



遠野市は沿岸部の各自治体と幹線道路でつながっているためアクセスが良く、ちょうど扇の要の部分のような役割を果たしている。多くの機関がここに拠点を置き、遠野市から沿岸部をバックアップした



津波被害こそなかったものの、遠野市も停電などライフラインに大きな被害を受けた。市内に活動拠点を置いた機関など、支援活動の団体数は延べ266団体、活動人員は7000人を超えた

●とおのし
遠野市

●さんいちいちひがしにほんだいしんさいとおのしこうほうしえんしりようかん
3・11東日本大震災
遠野市後方支援資料館

官民一体で取組んだ沿岸被災地後方支援の記録

遠野市の被害状況

| | |
|-------|------|
| 最大震度 | 5強 |
| 浸水面積 | |
| 最大浸水深 | |
| 全壊 | |
| 半壊 | 4棟 |
| 一部損壊 | 622棟 |
| 死者 | 4人 |
| 行方不明者 | 1人 |
| 負傷者 | 4人 |

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

展示
交流拠点

車椅子OK

施設DATA

●さんいちいちひがしにほんだいしんさいとおのしこうほうしえんしりようかん

3.11東日本大震災
遠野市後方支援資料館

☎0198-62-2111 (遠野市総務企画部防災危機管理課) MAP P112D4

①遠野市青笹町糠前10地割46 (遠野市総合防災センター敷地内)

②釜石自動車道遠野ICから車で10分

🕒9～17時

🚫無休

🆓無料

🅐あり (大型バスあり)

？ ？ **考えてみよう**

Q1 遠野市は迅速に岩手県沿岸部の津波被害の後方支援に着手しましたが、遠野市の被害規模はどうだったのでしょうか？

Q2 2021年3月に施設の増築などのリニューアルが行われましたが、施設の展示の1番の目的はどのようなことでしょうか？

A1 震度5強を記録した市内全域が停電(4日間)・断水、市役所本庁舎中央館が倒壊した。 A2 津波被害のない内陸の市町村だからこそできる「後方支援」という観点からの情報発信。